NO.365　2024. 3. 13

目黒 unesco
目黒ユネスコ
ショートニュース
MEGURO UNESCO ASSOCIATION　http://www.unesco.or.jp/meguro/
United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
NPO法人目黒ユネスコ協会

目黒ユネスコ　新年会

2024 年 1 月 27 日（土）13：30～
目黒区総合庁舎 1F レストラン
参加 53 名　内フレンドシップメンバー（ＦＭ）19 名

今年も大勢の皆様にご参加頂き、賑やかな新年会となった。会長の挨拶に始まり、青木区長ほかご来賓の方々に一言お言葉を賜った。今回は多くのＦＭが参加してくれたので、軽食をつまんでの懇談はユネスコらしい国際色豊かな顔ぶれで話も弾んだようだ。新入会員、語学教室、日本語教室の学習者の紹介が行われ、日本語学習者には名前と国籍を言ってもらったが、自信がある人はこの機会にとばかりに、来日目的や趣味など、嬉しそうに話してくれた。各委員会の活動報告に続き、ソン・ウニョンさんによる韓国の伝統的な楽器テグム演奏。日本の尺八に似た楽器の澄んだ音色に懐かしさを覚え聞きいった。次はお待ちかねの福引。自分の番号が読み上げられると皆さん笑顔でいそいそと景品を選んでいた。最後に全員で「今日の日はさようなら」を歌う。「またあう日まで」と、今日ここに集うことができた幸せを噛みしめ歌った。そして望月副会長の三本締めでお開きとなった。

今日は会場で能登半島地震の募金も行った。年明け早々の痛ましい災害や事故で幕を開けた 2024 年だが一刻も早い復興と戦争の終結を祈り、目黒ユネスコの会員として、できることを模索していきたいと思いを新たにした。　　交流委員会　大前 真理子

ユネスコ青少年フェスタ

★★「めぐろユネスコチャンネル」YouTube ご案内★★

2023 年 12 月 17 日（日）中目黒 GT プラザホール

★ユネスコ青少年フェスタを YouTube で、公開中。★目黒ユ協 HP で検索。 ★各地の小中学生による SDGsの取組やインドネシアとネパールの文化等、是非ご覧ください。　　青少年委員長　神戸　陸太朗

目次：新年会・青少年フェスタ/1P、・文化講座②・支援通信/2P、・文化講座③・支援通信/3P、・お知らせ/4P

文化講座②　～世界の味文化紹介～
「韓国料理の魅力を学び、韓国の家庭料理を作ろう」

講師：ジ ミンジョン氏
主催：目黒区教育委員会　主管：NPO 法人目黒ユネスコ協会
日時：2023 年 12 月 16 日(土)　12:00～15:00　会場：緑ヶ丘文化会館　調理実習室　参加：25 名

最初に齊藤副会長の挨拶後、ミンジョン先生が、普段は『しみじみとおいしい』をテーマに自宅で韓国料理教室を開催し、気軽に再現できる時短料理から、昔ながらの手仕事料理まで様々なスタイルを取り入れている、と自己紹介なさった。そして韓国料理の歴史と文化(宮廷料理や発酵食品)から、今流行りの韓国料理(タンフルやホットックなど)について講演なさった。

その後、1.ヤクシック、2.プデチゲ、3. 白菜サラダ、4. 海鮮チヂミの４品について、楽しく興味深いお話を交えながらデモンストレーションを行った。特に「韓国人はにんにくを日本人の１万倍は食べている。」のお話はとても興味深く、肌が綺麗で若々しい先生ならではの説得力があり、20 代を多く含む男女の幅広い年齢層が参加くださった受講者の中から驚きや感嘆の声があがった。そして受講者は白菜サラダと海鮮チヂミを手分けしながら調理実習し、4 品を美味しく試食した。受講者からは「とても楽しかった。先生の話も面白く、韓国と日本の違い等も教えてくださり勉強になった。」「レシピもわかりやすく美味しく、自分でも作って家族に食べさせたい。」などの感想を頂き、異文化料理を楽しく身近に学べた貴重な体験講座であった。　　研修委員長　山田 香代

支援通信１ ❤ 能登半島地震　復興に向けてご協力を

１月１日に発生した能登半島地震は、石川県とその周辺地域に甚大な被害をもたらしました。発災から二カ月近くが経ち復興に向けての懸命な取り組みが各所で行われていますが、被災された方々の生活は大変苦労の多いものになっています。当協会では、文化講座、語学講座、新年会等の場をお借りして募金を募ってきました。集まった浄財は日本ユネスコ協会連盟を通じ、特に児童・生徒に対する教育支援や学校の復旧のために活用していただく予定です。すべての小中学校が授業を再開したということですが、今後も息の長い支援が必要だと考えます。つきましては、この趣旨にご賛同賜り、当協会の口座にお振込みいただければ誠にありがたく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。　　支援委員会

口座名：　特定非営利活動法人　目黒ユネスコ協会
①郵便振込の場合、通信欄に「能登地震」とお書きください。
郵便振替：００１９０－８－１８７７７４
②銀行振替の場合、振込人氏名の前に「能登地震」と記載ください。
みずほ銀行：祐天寺支店（普通）１００４９４８
＊誠に恐縮ですが、手数料は振込人負担とさせていただきます。
③現金でのご寄付の場合：月～金　１３:００～１６：００
＊事務局にお届けください。当番が受け付けます。
※なお、現金書留でのご送金はご遠慮ください。

★創立70周年記念★
ミニコンサート＆祝賀会
今秋(10/13)開催を予定しております。大勢の会員並びにご友人の皆様のご参加をお待ちしております。
詳細は次号でご案内予定。

文化講座③　～UNESCO 無形文化遺産登録を目指す～ 日本酒の文化とその魅力について

講師：門司健次郎 氏　山田琴子 氏
主催：目黒区教育委員会　主管：NPO 法人目黒ユネスコ協会
日時：2024 年 1 月 20 日(土)　10:00～12:00
会場：中目黒 GT プラザホール　　参加：約 80 名

能登地方周辺のお酒を飲み比べ

初めに目黒ユネスコ協会会長から挨拶後、門司氏がイラク、カタール、ユネスコ、カナダで全権大使をなさったご経験の自己紹介を頂いた。30 代後半に日本から世界に誇れる酒を見出して感激し、世界に日本酒を広める決意をし、酒サムライとして日本酒外交を推進し始めたそうだ。2017 年には４０種類超の日本酒を提供したユネスコ本部(パリ)での日本酒セミナー利き酒会での様子を紹介頂いた。

しかし現在、日本酒の出荷量は減少し、1973 年ピーク時の 4 分の 1 で、酒蔵数は 1970 年の約 3,500 軒から約 1,400 軒に減少する困難に直面し、日本酒は存在感の低下、社会での居場所を喪失している。海外での認知度も低く、輸出拡大とともに国内での需要喚起が何よりも重要であり、日本酒への新たな価値の付与、その手段として日本酒のユネスコ無形文化遺産登録を目指す「伝統的酒造り」を先導し正式提案なされた。「単なるアルコール飲料ではない、日本の文化としての日本酒」と宣言し、今年度末に登録に向け審議、決定されるそうだ。日本酒を真の「国酒」に、そして「世界酒」に！と最後に締めくくられた。

後半は、日本酒と日本文化の親善大使として世界でご活躍されている山田琴子氏が、日本酒の基礎講義を行った。試飲を行いながら、日本酒における味わいや香りの違いの理由や見分け方を説明した。今回、能登半島地震による酒蔵への被害の配慮から、石川県の酒屋から試飲のラインナップを揃え、参加者は説明に合わせて、お米の削り具合やアルコール添加がもたらす味わいの違いなどを体験した。また「日本酒には和食」は思い込みであり、日本酒と料理とのペアリング、特にワインの苦手な 7 つの食材・味にも日本酒は合うことについて紹介された。参加者からは「また門司氏、山田氏の話を聞きたい。」「日本酒の見方が変わった。良さを広める一員になりたい。」など感想を頂けた。日本酒の今後の可能性を期待していきたい。

研修委員長　山田　香代

支援通信 2　❤書きそんじハガキ回収キャンペーン❤ウクライナ支援　お礼とご報告

❤世界寺子屋運動「書きそんじハガキ回収キャンペーン」目黒区・目黒区教育委員会・目黒区国際交流協会のご後援をいただき、1月 16 日から約 2 週間実施しました。目黒区役所と各施設、区内の小中学校や当協会の会員の皆様からご協力をいただきました。❤ウクライナの難民支援では、2022 年 4 月に UNESCO スクールである五本木小学校の皆さんと街頭募金や多方面からの浄財(計 366,625 円)を在日ポーランド商工会議所を通じて寄付しています。昨年、社会福祉法人福田会(ふくでんかい)から、ポーランドに避難中のウクライナの方々が支援のお礼に作ったミサンガを多数お譲りいただきました。ユネスコ美術展などの場で、1 本 100 円で募金活動をしています。他の寄付と合わせてある程度まとまったところで、改めてウクライナ支援のために送りたいと考えています。ご協力誠に有難うございます。
以上の募金活動の結果については、後日報告させていただきます。　　支援委員長　岩佐　富雄

▲目黒ユネスコ日本語教室 2024 年春期

対面教室

朝コース　4月11日(木曜日)～7月11日(木曜日)
毎週火曜日・木曜日　全25回　10時～11時45分
参加費:7500円(テキスト代は別途)

土曜コース　4月13日(土曜日)～7月13日(土曜日)
毎週土曜日　全13回　10時～11時45分
参加費:3900円(テキスト代は別途)

会場:めぐろ学校サポートセンター
(目黒区中目黒 3－6－10)・他
対象:16歳以上で日本語を母語としない外国人
クラス数:両コースとも初級5クラス、各クラス定員:8名

On-line レッスン　4月9日(火曜日)～7月9日(火曜日)
毎週火曜日　全13回　18時30分から20時
会場:ZOOM による on-line レッスン　参加費:3900 円
対象:初級　2クラス、各クラス定員:6名
★4月30日(火曜日)～5月4日(土曜日)は休みとなります
★申込開始:2024年3月 15 日以降に
目黒ユネスコ協会 HP「日本語教室」から申込ください。

編 集 後 記

2/23(金)都ユ連研修会、神宮外苑再開発についての意見交換会に参加した。出席者が 70 名以上とこの話題への関心の高さを感じた。時間の関係で自身は行くことが出来なかったものの、多くの方が会前に「神宮外苑」を実際に歩いて伐採場所を見て理解を深めた。小雨で気温の低い生憎の天気だったにも関わらず予定時間を超えて、満足の「大人の遠足」になったようだ。百聞は一見に如かず。

100 年続き様々な歴史の舞台となった神宮の杜を守るために開発に反対。老朽化した神宮球場や秩父宮競技場ではイザというときに人命を守れないので開発に賛成。という全く違う考えをたたき台に、数々の意見が出た。

「今日初めてこんな問題があることを知った」、「思い出にこだわっていては次世代につなげる開発はできない」という意見、多数決だけでは決められる問題では無くもっと検討する機会があった方が良いなど。結論は出なかったが語り合うことで、参加者もこの問題に対する意見の整理が出来たようだ。個人的には『国際連合教育科学文化機関』ユネスコであるにも関わらず、『文化』面からの意見が無く、少し寂しさも残った。

遠藤　裕子

■総会開催のご案内
令和6年度 NPO 法人目黒ユネスコ協会通常総会

2024 年 5 月 12 日(日)13:30～開始
目黒区総合庁舎 1 階レストラン

【審議事項】
1 令和5年事業報告　及び　決算報告
2 令和6年事業計画(案)　及び　予算(案)
※出欠は5月 10 日までに返信ください。
※欠席の場合は委任状の提出をお願いします。
大勢の会員の皆様のご出席をお待ちしております。

■新入会員　どうぞよろしく(敬称略)

ELIZABETH HILL　　金　芳姫
佐野　恵美子　　前田　十一郎　　松原　仁

活動日誌 1 月～2 月

▲1/9　(火)　目黒ユネスコ日本語教室冬期開始
■1/10　(水)　発送連絡会
■1/16　(火)　～書きそんじハガキ回収キャンペーン
★1/20　(土)　ユネスコ文化講座③「日本酒の魅力」
■1/27　(土)　新年会
★2/2～3/8　(金)　美術教室「絽刺し」
★2/14　(水)　交流ひろば「小田原城日帰りバスツアー」
■2/21　(水)　第 3 回運営会議
★2/23　(金祝)　サイエンス教室
●2/23　(金祝)　都ユ連研修会　(神宮外苑・聖徳館見学)

3 月以降の予定

■3/2　(土)　第 5 回理事会
■3/13　(水)　発送連絡会
▲4/11　(木)　目黒ユネスコ日本語教室春期開始
■4/20　(土)　令和 6 年度第 1 回理事会
■5/12　(日)　通常総会
■自主語学教室 6 講座
(仏 1・英 2・独 1・伊 1・中 1)

■目黒ユネスコ協会主催
●目黒ユ協会の関連機関・団体との協力事業
▲目黒ユ協会の関連機関・団体との共催事業
★目黒教育委員会からの受託事業

最新情報は
HP からどうぞ

訂正とお詫び

「原田　富美子氏」について　※364 号で訃報欄に掲載しましたが誤報でした。誠に申訳ありませんでした。
お詫びして訂正いたします。

発行人：NPO 法人目黒ユネスコ協会　爲季　繁　編集:広報委員会　〒153-0053 東京都目黒区五本木 2-24-3
TEL. 03-5725-6150　FAX. 03-5725-6160　e-mail:meguro@unesco.or.jp　http://www.unesco.or.jp/meguro/
会費等振込先：NPO 法人目黒ユネスコ協会 郵便振替：00190-8-187774　銀行振込：みずほ銀行祐天寺支店(普通)1004948